

令和2年度生徒課題研究発表会

2ヶ月間の休校からこれまで、限られた時間の中で継続してきた2年生の「研究Ⅱ」の課題研究発表会を2月19日(金)に実施しました。「研究ⅡS」(SSHクラス)の生徒38名が17グループに分かれて各会場で口頭発表を行い、その後「研究ⅡA」(理系クラス)、「研究ⅡB」(文系クラス)の生徒も合わせて、全127グループがポスター発表を行いました。当日は本校1年生のほか、外部から企業の方や大学関係者、県内高校教員など30名の方々が参加しました。

- 1 日時 令和3年2月19日(金)
- 2 場所 第1体育館、第2体育館、武道館(ポスター発表)
1・2年教室、第1・2講義室、視聴覚室、理科講義室1(以上17会場で口頭発表)

当日は、感染症対策に留意しながらも、熱心に発表、質疑する姿があちこちで見られました。口頭発表の会場の司会進行なども、生徒によって運営されました。また、県内の大学等の助言者をお招きしたほか、ポスター発表には企業団体にも参加していただきました。生徒たちは生徒の発表だけでなく、企業の方々の発表内容とプレゼンテーションの手法にも大いに刺激を受けた様子でした。なお、生徒たちの研究成果をまとめた論文は、「課題研究論文集」として、近日中に印刷・製本されます。



※今年度の参加企業団体 ・オーディオテクニカフクイ(株) ・日華化学(株) ・福井県農業試験場

3 生徒の声

[2年生]

・「達成感でいっぱいです。約半年頑張ってきた甲斐がありました。観衆からの感想の『文系でも分かった。』や『質問対応補足説明が素晴らしかった。』、『話が上手く熱意が伝わった。』等、パワポやポスター・台本を作ってきたのでとても嬉しくて泣いてしまいそうでした。」

・「友達の発表を聞き、質問をした。同じ発表を聞いていた友達が、私の質問が発表の理解を深めるための良いものだと伝えてくれたので、いい視聴者になれてよかったと思う。」

・「他のグループの発表を聞いて、まとめをする時に実際まとめた内容を紹介していた部分を指しながら話したり、思考の手順を構成図のように矢印でまとめていたり、それぞれの工夫があって学ぶ部分が多かったです。」

[1年生]

・「今回はさまざまな研究について学ぶことができた。先輩方の入念な準備や実験について知ることができ、次は自分の番だと深く実感した。これからの自分の研究では色々な方法を試して仮説を実証していくことを頑張ろうと思い、またとても楽しみになった。」

・「口頭発表で人をまねるものの有用性についての発表と、飛行機で利用されている揚力についての発表を聞いた。聞き慣れない単語での説明があったが、身振り手振りや、細かな説明のおかげで、きちんと理解し、より深く研究について知ることができた。特に揚力については、とても興味を持った。出発渦による加減速で、エネルギー量が変わって、外角の大きさが変化することが理解できた。」

